

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 5 部門第 2 区分
 【発行日】平成22年1月14日 (2010.1.14)

【公開番号】特開2007-182991(P2007-182991A)
 【公開日】平成19年7月19日 (2007.7.19)
 【年通号数】公開・登録公報2007-027
 【出願番号】特願2006-330508(P2006-330508)
 【国際特許分類】

F 1 6 L 59/06 (2006.01)

B 3 2 B 17/08 (2006.01)

C 0 3 C 13/00 (2006.01)

【F I】

F 1 6 L 59/06

B 3 2 B 17/08

C 0 3 C 13/00

【手続補正書】

【提出日】平成21年11月20日 (2009.11.20)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

ガラス繊維からなる芯材がガスバリア性を有する外包材で減圧密閉された真空断熱材であって、

前記ガラス繊維は、 B_2O_3 が 5 乃至 12 重量%、 Al_2O_3 が 0 乃至 7 重量%、 CaO が 2 乃至 11 重量%、 Na_2O と K_2O との合計が 8 乃至 20 重量%を含むアルカリホウケイ酸ガラスであり、

前記ガラスは、ヤング率が 77 . 8 GPa 以上であることを特徴とする真空断熱材。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0026

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0027

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0028

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0029

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0030

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0031

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 8】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0032

【補正方法】削除

【補正の内容】